

午後4時 人気ゲームのカードを見ながら、“車道に出てきた”

5歳男児が軽乗用車にはねられ意識不明の重体

2015年8月18日(火)0時41分

佐賀県の交差点で、17日午後4時ごろ、5歳の男の子が軽乗用車にはねられ、ドクターヘリで病院に運ばれたが、意識不明の重体となっている。目撃者によると、数人の子どもが、コンビニから人気ゲームのカードを見ながら車道に出てきて、最後尾にいた男の子がはねられたという。

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

○子供の飛び出しに要注意！

- “うっかり・ほんやり”による交通事故を防止しましょう
- “スピードダウン”で安全運転

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

脇道から乗用車が出てくるかも知れません！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ〜し！」

道内交通死100人 昨年より11日早く “高齢者が半数”、50代が続く

◆前方不注意が多い◆

2015/08/17 17:00

苫小牧市で15日に発生した死亡交通事故で、道内の今年の交通事故死者数が100人となった。昨年より11日早い。65歳以上の高齢者が50人（前年同期比12人増）と半数を占めており、道警は、交通安全の啓発や講話など高齢者対策に力を入れる考えだ。道警によると、年齢別では、50代が16人、60～64歳が10人と続いた。事故の主原因をつくった第1当事者も高齢者が32人（同10人増）で最も多く、50代が18人、40代が14人で続いた。事故形態による内訳は車両単独が34人、車両同士が31人、車対人が28人だった。原因別では前方不注意が26人で最も多く、ハンドル操作などの誤りが20人、最高速度違反が17人だった。

前日の“酒” 「こんなに残っていると…」

酒気帯び運転容疑、教員逮捕

2015.8.15 19:52

宮城県警は15日、道交法違反（酒気帯び運転）の疑いで、教員の男性容疑者(52)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は15日午前11時半ごろ、宮城県の市道で、酒気を帯びた状態で、乗用車を運転した疑い。警察によると、交通機動隊がシートベルトをせずに運転していた容疑者を発見し、停車させたところ、酒の臭いがしたという。容疑者は「昨夜のうちに飲み終わっていて、こんなに残っているととは思わなかった」と話している。

苫小牧 はみ出し、対向車に相次ぎ衝突、死亡

2015.8.17 20:18

17日午後2時20分ごろ、苫小牧市樽前の国道36号で、無職の男性(74)の軽トラックが反対車線にはみ出し、対向のトレーラーの右側後部にぶつかった後、直後を走る乗用車と正面衝突した。男性は搬送先の病院で死亡が確認された。苫小牧署によると、トレーラーの男性(45)にけがはなく、乗用車の男性(66)は胸部打撲の軽傷。

和寒 「前をよく見ていなかった」 はみ出し、バイクと衝突

バイク旅行中の男性2人、重体と重傷

【2015年08月17日 19時54分】

16日午前10時45分ごろ、和寒町日ノ出の国道40号で軽乗用車がバイク2台に衝突、うち1台の無職男性(63)が頭を打ち意識不明の重体となった。もう1台の無職男性(42)も重傷を負った。土別署は自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで、軽乗用車のアルバイトの男(73)を現行犯逮捕。男と同乗者にけがはなかった。警察によると、男性2人は、それぞれ1人でバイク旅行中だった。現場は片側1車線の緩いカーブ。軽乗用車が対向車線にはみ出し、軽乗用車の男性は「前をよく見ていなかった」と話しているという。